

経 過 報 告

1 昨年度に引き続き、第3回目の岡山県良質堆きゅう肥共励会を開催した。

2 現物審査

平成13年9月4日、県総合畜産センターにおいて、岡山県良質堆きゅう肥共励会を開催した。当日、9振興局から選出された良質堆きゅう肥20点が搬出され、堆きゅう肥の品質判定基準を基に、県総合畜産センター所長の花尾審査長をはじめ計12名の審査員により、品質の判定を行った。

審査長	総合畜産センター	花尾所長
審査員	県畜産会	本松次長
	総合畜産センター 飼料環境部	古川科長
		内田技師
	農業総合センター 農業試験場化学研究室	沖室長
	農業総合センター 総合調整部技術普及課旭分室	片山技術参事
		佐藤専門技術主幹
	全農岡山県本部畜産部養鶏課	山田課長代理
	農産課	則武技術講師
	耕種農家代表(灘崎町 ナス栽培)	大塚 公祐氏
	耕種農家代表(倉敷市 軟弱野菜栽培)	原 誠一氏
	耕種農家代表(邑久町 ブドウ栽培)	金居 正彦氏

審査項目：臭気、手触り、均質性、色合い、堆積期間の5項目について、審査を行った。

3 分析

その後、総合畜産センターにおいて、こまつな発芽試験、有機物についての分析を行った。

また、家畜病性鑑定所において、水分、窒素、リン酸、カリ、炭素、亜鉛、C/N比、pH、ECについて分析を依頼し、9月20日にその結果の報告があった。

以上の審査及び検査から、臭気、手触り、均質性、色合い、堆積期間の5項目の品質判定、及び、こまつな発芽試験、C/N比、EC、有機物の4項目、併せて亜鉛の分析値により、順位を決定した。

4 その結果、荒木 孝一氏、小原 誠治氏、上田 稔氏の順で優秀な堆きゅう肥を選定した。